

## 2-2 浜松市経済の構造

### 2-2-1 総供給

市内生産額に移輸入を加えた平成 27 年の総供給は 7,934,081 百万円であった。そのうち、市内生産額は 5,570,168 百万円（70.2%）であり、移輸入は 2,363,914 百万円（29.8%）であった。

総供給の構成比を静岡県、国と比べると、移輸入の割合は静岡県と比べ 1.4 ポイント高く、国との比較では 20.7 ポイント高い（国には移入がなく、輸入だけのため）。圏域が狭いほど移輸入の割合が高く、域外から財・サービスを多く購入していることが分かる。

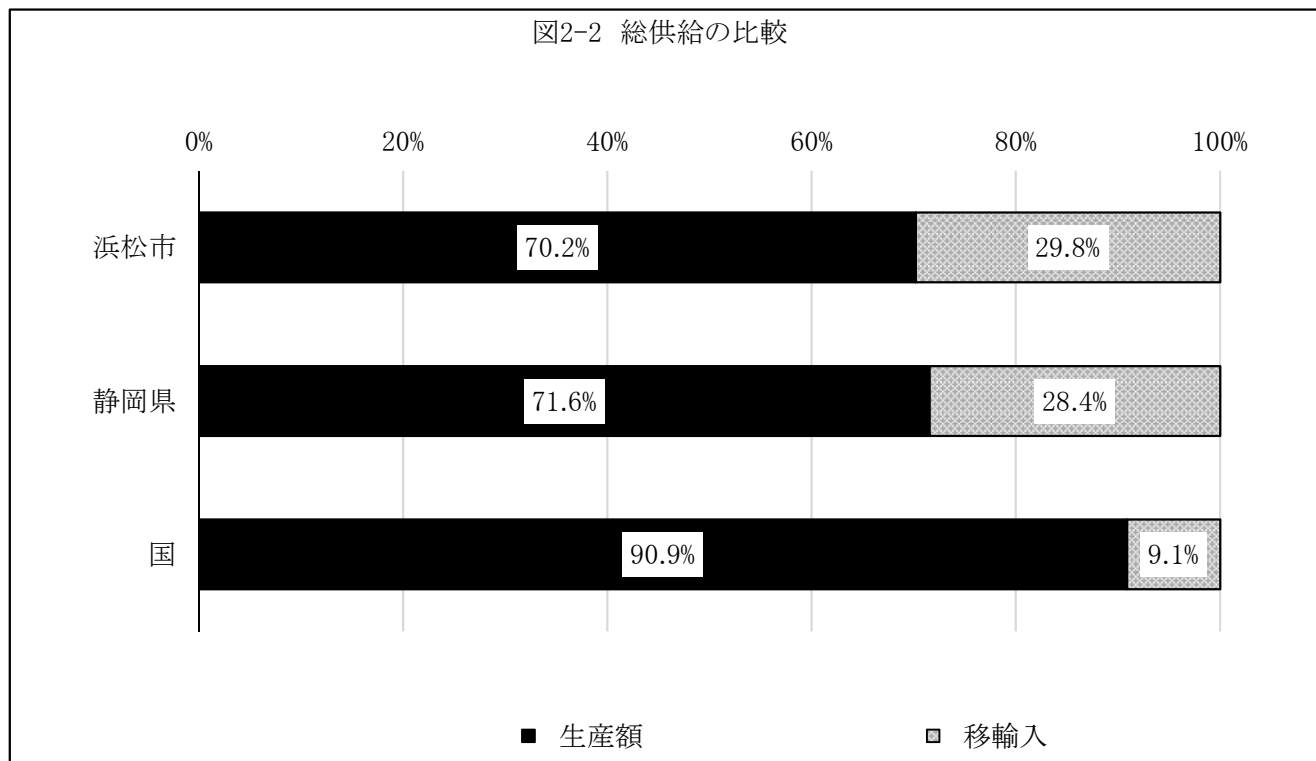


表 2-1 総供給の構成および構成比の比較

	金額 百万円	構成比		
		浜松市	静岡県	国
総供給	7,934,081	100.0%	100.0%	100.0%
生産額	5,570,168	70.2%	71.6%	90.9%
移輸入	2,363,914	29.8%	28.4%	9.1%

#### ◇総供給

市内生産額に移輸入を加えたもので、総需要と等しい。

$$\text{総供給} = \text{市内生産額} + \text{移輸入} = \text{総需要}$$

## 2-2-2 総需要

中間需要に最終需要を加えた平成 27 年の総需要は、総供給と同じく 7,934,081 百万円であった。そのうち、中間需要は 2,532,026 百万円 (31.9%) であり、最終需要は 5,402,056 百万円 (68.1%) であった。

総需要の構成比を静岡県、国と比べると、最終需要の割合は静岡県と比べ 3.8 ポイント高く、国との比較では 10.0 ポイント高い。浜松市の販売構成は、国や静岡県と比べて最終財の割合が高い。

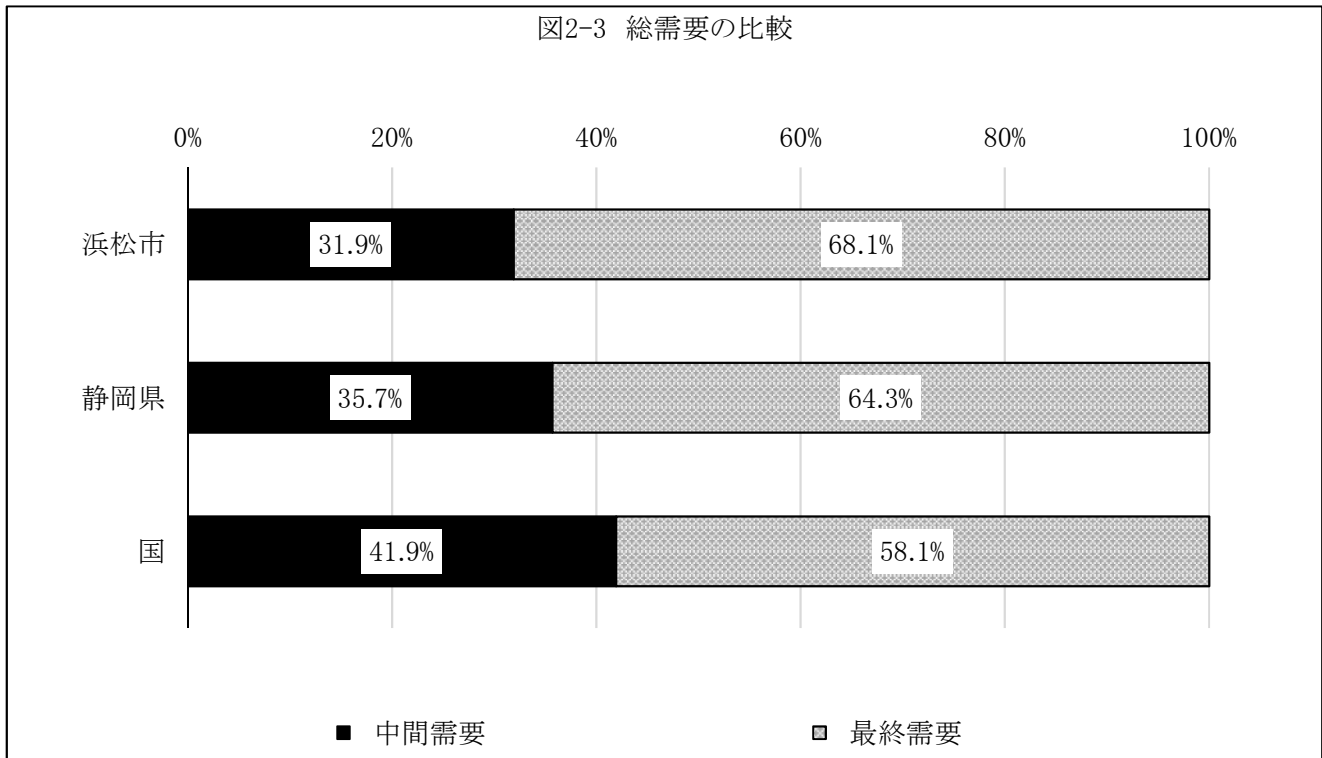


表 2-2 総需要の構成と構成比の比較

	金額 百万円	構成比		
		浜松市	静岡県	国
総需要	7,934,081	100.0%	100.0%	100.0%
中間需要	2,532,026	31.9%	35.7%	41.9%
最終需要	5,402,056	68.1%	64.3%	58.1%

◇総需要 中間需要に最終需要を加えたもので、総供給と等しい。

$$\text{総需要} = \text{中間需要} + \text{最終需要} = \text{中間需要} + \text{市内最終需要} + \text{移輸出}$$

◇中間需要 各産業部門が生産した財・サービスを産出（販売）のうち、他の産業部門に原材料（中間財）として加工、消費されるものをいう。

◇最終需要 中間財（原材料）とならずに最終財（完成品）として消費・投資される、もしくは市外へ移輸出される財・サービスをいう。